

守高 PTA 会報

茨城県立守谷高等学校

第 76 号

発行日：令和 4 年 3 月 1 日

発行所：茨城県立守谷高等学校

TEL0297-48-6409

生徒数：男子 332 名

女子 325 名 合計 657 名

発行人：PTA 会長 塚原 香奈子

HP <http://www.moriya-h.ibk.ed.jp/>



▼ CONTENTS ▼

表紙	
PTA 会長・校長挨拶	2
生徒会会長挨拶	2
2 学年修学旅行	3
蒼夢祭	4
部活動	5
3 学年クラスマッチ	6
1 学年クラスマッチ	7
大会結果等	8
編集後記	8





自分で切り開く明るい未来へ

PTA会長 塚原香奈子

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様におかれましては、お子様が立派に成長され晴れてご卒業の日を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げますと共に、3年間のPTA活動へのご協力に深く感謝申し上げます。

また、校長先生をはじめ先生方におかれましても、休校や授業形態の変化など様々な困難があった中で、生徒達を温かく熱心にご指導いただきましたこと、保護者を代表いたしまして心より御礼申し上げます。

さて、昨年度に引き続き今年度も多難な一年となりました。特に3年生は、2年生時に楽しみにしていた修学旅行をはじめ多くの行事、部活動での試合や大会が中止となり、貴

重な経験の機会が失われ、とても悔い思いました。しかしながら、このような状況の中でもしっかりと前を向き全力で自分達の出来ることに取り組んでいる生徒の皆さんをみて、改めて誇りに思った一年でした。

3年生は4月から新しい世界への第一歩を踏み出します。今までに経験のないような苦難や困難に直面することがあるでしょう。挫けそうになることもあるでしょう。そんな時はこの学び舎で共に頑張ってきた仲間がいること、応援してくださっている先生方がいることを思い出し、一歩前に進む力にしてほしいと思います。

「運命よ、そこをどけ。俺が通る。」という言葉があります。一見、傲慢な言葉に聞こえるかもしれませんが、これはNBAのスーパースターであるマイケル・ジョーダン選手の言葉です。「自分の人生は誰にも決められない。自分の未来は自分の手で切り開いていくのだ」という強いメッセージが込められています。この言葉のように、皆さんが自分の手で一歩一歩明るい未来を切り開き前に歩いて行くことを心より祈っています。



出合いを楽しみ、挑戦を

校長 櫻井 隆之

PTA会員の皆様方には、日ごろよりご支援とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。また、3年間の努力が実り、このたび卒業される生徒の皆さん、保護者の皆様、ご卒業誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症はオミクロン株の第6波が猛威を振っています。思い返せば卒業する3年生は、1年生の終わりに休校措置が始まり、高校生活の3分の2をコロナウイルスの影響下で過ごしました。最大のイベントとも言える修学旅行にも行けませんでしたし、部活動の大会も中止になりました。

今年度に入っては、9月に休校措置がありましたが、蒼夢祭とクラスマッチは何とか実施することができました。コロナが収束を見せた12月に開催された3年生のクラスマッチは、久々の学年全体での行事とあって皆がワクワクして待ちわびていたことと思います。ところがクラスマッチ当日は、ひどい悪天候で、体育館のみで規模縮小での開催となりました。3年生最後の行事ということもあり、「サッカー

をどうしても行わせて欲しい」と生徒たちからの懇願で、特別にサッカーを別日に開催することとなりました。念願のサッカーの試合は、どれもレベルが高く見応えのある試合ばかりで、見ている者たちもそれに刺激されて、いっそう応援が盛り上がり行きました。学年全体が一つになって盛り上がるエネルギーを感じながら、やっと本来の高校生の姿を見ることができました。そして高校生活の最後に、良い思い出を創れたであろうことに私自身もとても喜びを感じました。

また、PTAの皆様からは、クラスマッチのお弁当をご提供いただきありがとうございました。そちらについても良い思い出になったことと思います。

卒業生の皆さん、それぞれが新しいステージで活躍することを心より願っています。守谷高校へ入学した時を思い返してみてください。いろいろな新しい出会いがあったはずです。これから門をたたく大学や専門学校、会社などでも、新しい出会いがあることでしょう。その出会いは、新しい友人や上司だけではなく、自分の生き方に影響する学問や仕事、そして趣味や異性など様々な出会いがあるはずです。出会いから新たな刺激を受け、また周りにも刺激を与える人となって欲しいと思います。是非、新しい出会いを楽しみ、挑戦してください。成長した皆さんが、目を輝かせて遊びに来てくれる日を楽しみにしています。



生徒会長挨拶

2年1組 天口 晃

この度、生徒会会長に任命されました天口晃です。様々な行事の運営と企画をしていきます。また、生徒の意見を取り入れて、この学校をよりよい学校にしたいと思います。これを機会に、自分も成長をしていきます。これから一年間、ご支援、ご指導よろしくお願い致します。

修学旅行

2学年



【1組】上口 彩可

私は修学旅行でたくさん思い出を作ることができました。それも私にとって大切な思い出ですが、特にマリン体験と工芸体験が印象に残っています。マリン体験で見た海の光景はともぎれいで、工芸体験では思い出の作品を作ることができて嬉しかったです。また、これらの思い出は、宮古島の方々など多くの人の支えによって成り立ったものであって、私はそのことに感謝したいです。

【2組】須藤 芹菜

私たちは工芸体験を通して様々な沖縄の文化に触れました。私は、サーターアンダギー作りをしました。市販のものを食べたことはありましたが、実際に一から作るのは初めてでした。味からは想像できない調味料を使っていたり、二本のスプーンで形を整えたり、と初めてすることばかりで驚きました。現地だからこそ学べるものがたくさんあり、いい思い出になりました。

【3組】森園 華乃

私は、工芸体験でシーサー作りをしました。怒っているような怖い顔をしたシーサーは守り神としてよく見ます。今回は笑っている顔のシーサーを作りました。笑顔のシーサーは幸福を呼ぶといわれています。自分の好みで、世界に一つだけのシーサーを作ることができて楽しかったです。

【4組】石塚 頼智

修学旅行の思い出は、三日目のクラス別行動です。まず最初に宮古島市総合博物館に行きました。博物館には沖縄の歴史がたくさんありました。最後に前浜ビーチに行きました。前浜ビーチの海は透き通っていて今まで見た海の中で一番きれいでした。宮古島の歴史を学ぶことができて良かったです。

【5組】生井 涼雅

宮古島は自然豊かで空気がおいしく、とても素敵な場所でした。初めて話す人や、同じクラスでもあまり話したことがなかった人もマリン体験や工芸体験などを機に話せるようになりました。マリン体験では初めて海に入り、とてもワクワクしました。陸から離れると水深がとても深くなりました。サンゴはきれいでしたが海の深さが怖かったです。またみんなで宮古島へ行きたいと思えるような楽しく充実した三日間でした。

【6組】後藤 梨華

修学旅行のクラス別行動で来問島に行きました。来問島では自由行動で、私はクラスの仲の良い四人で行動しました。行きたかったお店は定休日残念でしたが、島の中を歩きながらいろいろな話をしたのはとても楽しかったです。この修学旅行でより一層仲が深まりました。大人になってから四人でまた沖縄に旅行したいと思いました。



クラス旗コンテスト

蒼夢祭

今年度の蒼夢祭は例年とは違って飲食などの出し物は出さず、各クラスで動画制作やクラス旗の製作をするという新しい形での開催になりました。

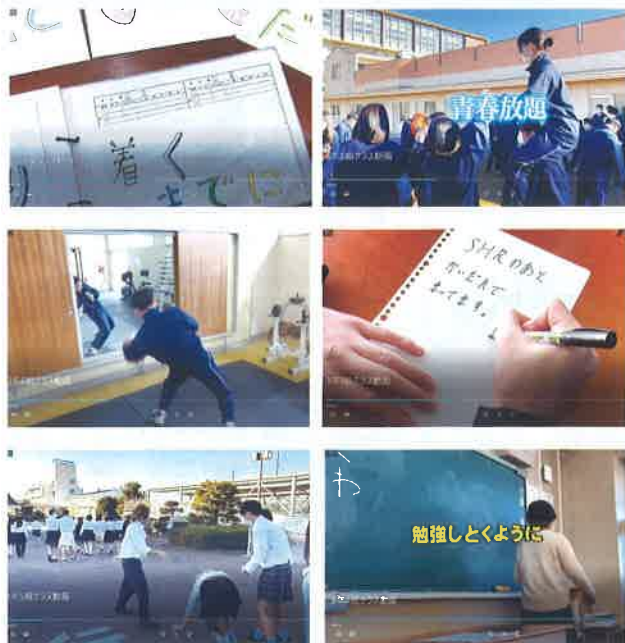
はじめは思い描いた文化祭ではなく、不満を持つている人もいたと思いますが、旗の製作などが始まったら、どのクラスもすごく楽しんで作っている様子が見られました。クラスの団結力をとても感じました。

動画作成はどのような作品にするかクラスで熱い話し合いが繰り広げられていましたが、どのクラスも工夫を凝らした素敵な動画ができあがっていました。私も視聴していて楽しかったです。

三年生は修学旅行に行くことができましたが、この蒼夢祭でたくさんの思い出をつくることができました。

3年3組 今村 結萌奈

蒼夢祭をふり返って



クラス動画



★ハンドメイド部



★書道部



★弓道部



★イラスト部



★サッカー部



★剣道部



★ハンドボール部



★JRC部



★吹奏楽部



★卓球部

マツチ

3学年



クラスマッチの思い出

3年6組 森 曹貴

今年度は、例年と異なり二日間に渡って二種目行われる形で特別感もあり、最高の思い出になりました。

一日目は、バスケットボールを行いました。クラス全員が出場というルールもあり、クラスの絆もより一層深まりました。

二日目は、サッカーを行いました。一日目と同じルールで行い、クラスの団結力が試されました。男女どちらにも白熱した試合展開で勝利を目指し、我が6組が男女ともに優勝を果たすことができました。

各クラス全員が全力で楽しむことができ、たくさん思い出ができました。

最後に、クラスマッチを開催していただき、先生方や生徒みんなに心から感謝しています。

クラスマッチ前、体育の授業ではドッジボールやサッカーなど、男女別で練習に励んでいました。私は投げるのが苦手なので、ドッジボールでは避けることを主に練習に取り組みました。

そしてクラスマッチ本番の12月9日。クラスの皆はパーカーを着て活気に溢れて、一体感が増したように感じました。今年はドッジボールと卓球の両日程で行われましたが、ドッジボールは、投げる人を中心に皆一生懸命頑張り、卓球ではペアの人と協力して楽しくプレーしていました。私たちのクラスは一致団結した結果、総合優勝することができました。高校生になって初めてのクラスマッチで不安でしたが、皆で協力して一体となったので、とても良い思い出になりました。

クラスマッチを終えて

1年4組 水戸口 南

1学年

クラス



大会結果等

部活名	月	日	大会名
トバスケ	男子	12 3	令和3年度 関東高等学校バスケットボール新人大会 茨城県県西地区予選会 2回戦 守谷 42-69 水海道二
トバスケ	女子	12 2	令和3年度 関東高等学校バスケットボール新人大会 茨城県県西地区予選会 1回戦 守谷 48-68 八千代
サッカー		11 3, 6	第100回全国高校サッカー選手権大会茨城県予選 ベスト40 2回戦 守谷 VS 総和工業 (延長 1-1.PK5-4) 3回戦 守谷 VS 伊奈 (1-3)
		11 30	令和3年度 茨城県新人サッカー大会 県西地区予選
		12 14	1回戦 守谷 VS つくば工科 (5-0) 代表決定戦 守谷 VS 下館一 (3-2) 県大会出場権獲得
		12 4	高円宮 U-18 リーグ戦 2021 4部県西地区 Aリーグ 最終戦 守谷 VS 境 C (2-1) 【結果】 4部県西地区 Aリーグ優勝 5勝1敗2分 3部昇格トーナメント進出
		12 26	高円宮 U-18 リーグ戦 2021 3部昇格トーナメント 1回戦 守谷 VS 茗溪 (1-6) 3部昇格ならず
		1 20	令和3年度 茨城県新人サッカー大会 ベスト32 1回戦 守谷 VS 水戸啓明
ハンドボール	男子	11 12, 13	令和3年度 県新人戦県西地区ハンドボール大会 1回戦 守谷 32-22 伊奈 準決勝 守谷 24-22 並木中等 決勝 守谷 12-39 水海道一 県西地区準優勝, 県大会出場
		12 10	令和3年度全国高等学校ハンドボール選抜大会 兼 第36回関東高等学校ハンドボール選抜大会茨城県予選大会 兼 茨城大学杯 兼 高校新人大会 2回戦 守谷 24-33 土浦湖北
	女子	11 12, 13	令和3年度 県新人戦県西地区ハンドボール大会 1回戦 守谷 17-11 竹園 準決勝 守谷 8-17 水海道一 3位決定戦 守谷 21-8 並木中等
		12 10	令和3年度全国高等学校ハンドボール選抜大会 兼 第36回関東高等学校ハンドボール選抜大会茨城県予選大会 兼 茨城大学杯 兼 県高校新人大会 1回戦 守谷 12-24 麻生
バドミントン		10 25, 26, 29	令和3年度 バドミントン新人大会県西地区予選 男子ダブルス 松岡駿斗・中島光輝 ベスト16 男子シングルス 松岡駿斗 ベスト8
		11 3, 4	令和3年度 茨城県高校新人バドミントン大会 男子ダブルス 松岡駿斗・中島光輝 出場 男子シングルス 松岡駿斗 ベスト32
陸上競技		10 23	令和3年度関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会 女子5000m 競歩 出場 鈴木日菜
		11 13	令和3年度第62回茨城県高等学校陸上競技新人大会 男子ハンマー投げ 第3位 浅利磨海
剣道		11 13	令和3年度第54回茨城県高等学校剣道勝ち抜き大会 女子団体優勝 優秀選手賞 (14人抜き) 高橋ひかり
		11 21	令和3年度県西地区高等学校秋季剣道大会 女子個人 優勝 森園華乃 第2位 鈴木萌子 第3位 五十嵐和奏 第3位 高橋果暖 第5位 荒井来有 第5位 和田那奈 第5位 村田結依
		1 20	令和3年度茨城県高等学校剣道新人大会 女子個人 第1位 森園華乃 第2位 村田結依 第5位 横山雅
硬式野球		8 14, 18	令和3年度秋季関東地区高校野球茨城県大会 2回戦 対 土浦三 11-4 (7回コールド) 秋季関東地区高校野球茨城県大会 3回戦 対 鹿島学園 5-11 (ベスト16)
弓道		9 11	令和3年度第40回関東高等学校弓道個人選手権選抜大会 男子個人 出場 瀧本杜太
		10 15	令和3年度茨城県高等学校弓道新人大会 県西地区予選会 女子団体 第3位 富山優香・沖田愛美海・木村璃音
		11 30	茨城県弓道連盟主催 第45回中野慶吉杯記念弓道大会 女子団体 第2位 富山優香・沖田愛美海・木村璃音
ラグビー		1 16, 21	令和3年度茨城県高等学校ラグビーフットボール新人大会 (合同チームC (取手一高、土浦一高、土浦工業高、つくば国際高、東風高、守谷高) で参加 合同 C31-36 合同 A、合同 C14-22 合同 B)
吹奏楽		12 25	守奈ウィンド・オーケストラ「クリスマスコンサート2021」(守谷高校、伊奈高校合同開催)
JRC部		8 29	「インクルーシブ公園つくるにじいろの会」公園づくりワークショップ (オンライン意見交換会) 参加
		10/1 ~ 11/30	日本赤十字社茨城県支部主催令和3年度茨城県青少年赤十字リーダーシップトレーニングセミナー 受講
		10 23, 30	もりや花のまちづくり 駅前花壇 参加
		10 29	ほっとカモン主催「もりやっ子食堂」補助員として参加
		11 3	市民活動支援センター主催「インスタグラム講座」アシスタントとして参加
		11 17	日本赤十字社茨城県支部主催ランチタイム救急法講習会 受講
		12 17 ~ 19	キターレ Xmas 会 準備および高校生ブース運営
書道部		11 5 ~ 9	令和3年度茨城県高等学校総合文化祭 入選 上坪夢珠波 倉持歩 永瀬沙莉那 佐久間美彩夏 倉持莉奈 倉持あゆみ 特別賞 山口琴音
イラスト部			守谷高校オリジナルのクリアファイルのデザイン作成: 寺田蒼 中村愛 守谷高校キャラクター「こじゅもり」のデザイン作成: 青木美空

編集後記

広報委員長の山田です。本年度も、昨年度に引き続きコロナ禍によって、子どもたちの学校行事やPTA活動にも多くの制限がありました。いろいろな工夫や皆様のご協力のおかげで、こうして無事に広報誌第76号を発行することができました。支えてくださった皆様、先生方に感謝いたします。一年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。